

ここはナンキンハゼが目立つ街だ。電車の駅から浦上天主堂へ通じる坂道も7、8m級の見事な街路樹がある。また、原爆資料館へいく道路も大きいナンキンハゼの並木である。気候的によく合っているのだろう。平和公園内の林の中にも植栽されたのがよく育っている。また、その林にはセンダンの大きな木も見えた。調べてみると、ナンキンハゼの原産地は中国で日本には自生は無いものの分布域は暖帯、亜熱帯とある。宮古でのナンキンハゼをみていて南方系のものだと思っていたがそうでないことが分かった。長崎、高知はまさに分布の中心で珍しくもなんでもないというわけである。

今回、グラバー園は十分見て回れなくて残念であった。驚いたのは大きなソテツがあることだ。分布をみると九州南部、沖縄、中国とあるからソテツにとってはこの寒さはこたえるだろう。ここはおそらく北限地であろう。入場券の図柄にも写真があるから、それを売り物にしているのがわかる。また、売り物にして十分価値あるものだったと思った。ここもやはり対馬海流の影響をうけ、雪が降ることがあっても厳しい寒さはないのかも知れないと予想した。そして、寒さ対策として茎を巻き付けるとか何らかの処置をしているかも知れないと思った。グラバー園にはその他、宮古にもあるトベラ、シロダモの植物があった。

駅に面した通りは、中央を路面電車が走り道幅も広い。やはり、その街路樹にも樹皮がまだらになるあのスズカケノキがあった。そして、県庁の面している通りには樹皮に黒い縦の裂け目を特徴とするアメリカスズカケノキの並木があった。どちらもそれほど大きな木ではなかった。

〈短報〉 ヤエヤマツダナナフシの宮古島からの記録

饒平名 里美

A new record of *Megacrania alpheus adan*, (Cheleutoptera:Phasmatidae) from Miyako-jima Island, Ryukyu Archipelago

Satomi NOHINA

ツダナナフシ *Megacrania alpheus* は、ニューギニア、モルッカ、フィリピン、台湾などの広い範囲に分布する (Willemus, 1955; Nakata, 1961). 琉球列島には、本種の亜種であるヤエヤマツダナナフシ *Megacrania alpheus adan* が西表島と石垣島に生息しており、石垣島がツダナナフシ属の分布の北限となっている (Yamasaki, 1991; Azumaら, 1996). 今回、新たに宮古島城辺町の海岸で、ヤエヤマツダナナフシが採集されたので報告する.

採集された標本を Yamasaki, 1991 の原記載に基づき検索したところ、雌下蓋板 (operculum) の先端部分に窪みがなく、また先端が腹部の尾端よりも短く、中胸背板前側縁の突起 (Tubercles) が弱いことなどの形態的特徴により、ヤエヤマツダナナフシであることを確認した (図1).

一方、当博物館に寄せられた情報から、今回採集された個体のほかにも、本亜種と思われるものが城辺町や下地町などで目撃されていることから、これらの地域のアダン (*Pandanus odratissimus*) 林で食痕による生息調査を実施した. その結果、調査したすべての場所でツダナナフシに特有な半楕円状の食痕 (図2) が広範囲にわたって確認されたことから、本亜種が宮古島に定着している可能性が示唆された. 採集された標本は、平良市総合博物館に保管されている (標本番号: N4-146).

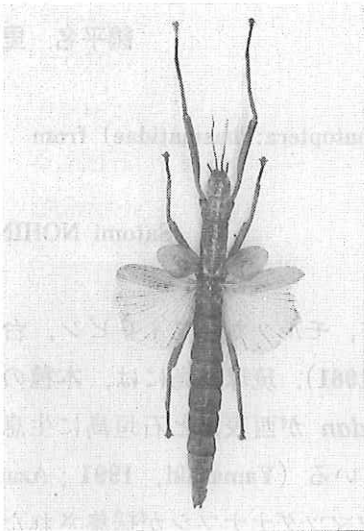
(採集記録)

1998年8月6日、宮古島城辺町新城海岸、新城定盛. 1♀成体. 体長109 mm (図1).

(目撃記録)

1998年6月4日、宮古島城辺町新城海岸及び吉野海岸、平良恵秀.

1999年3月16日、宮古島下地町入江湾、下地英嗣.



(図1) ヤエヤマツダナナフシ
Megacrania alpheus adan



(図2) ヤエヤマツダナナフシの食痕

謝辞

貴重な標本を提供して頂いた新城定盛氏、また有益な目撃情報を提供して頂いた下地英嗣氏、平良恵秀氏、文献収集にご協力していただいた名古屋女子大学の佐藤正孝氏、標本の同定と本文の草稿について助言をいただいた琉球大学の佐々木健志氏に心より感謝致します。

文献

- 東 清二 編 1966. 沖縄昆虫野外観察図鑑第7巻. 沖縄出版, 沖縄, 192-195.
- 後北 峰之 1998. アダンの航跡を追うツダナナフシ. インセクトリウム, Vol. 35;16-23
- WILLEMSE, C. 1955. Description of a new species of *Megacrania* from Obi (Moluccas) with remarks on *Megacrania alpheus* WESTWOOD (Orthoptera, Phasmidae). *Treubia*, 23:41-46
- Nakata, S.1961. Some notes on the occurrence of Phasmatodea in Oceania. *Pacih. Ins. Monng.*, 2:107-121.
- Yamasaki, T. 1991. Occurrence of *Megacrania alpheus* (Cheleutoptera:Phasmatidae) in Iriomote-jima Island, the Ryukyus. *Proc. Japan. Soc. Syst. Zool.*, 44:49-55.